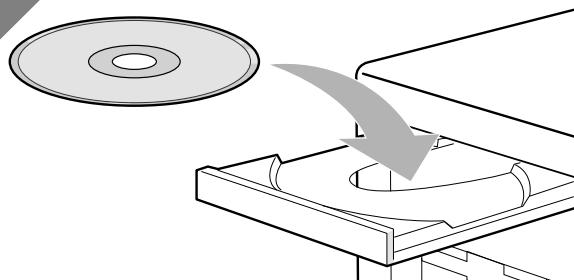
カラリオ・スキャナ

GT-S600/GT-F650

基本操作ガイド

― 準備から簡単なスキャンまで ―

1 ソフトウェアをインストール

必ず、ソフトウェアをインストールしてから、次の手順に進んでください。

2 スキャナを電源・コンピュータに接続

3 スキャン可能かをチェック

スキャナを使うための準備

写真の雑誌をスキャンしよう

フィルムをスキャンしよう

スキャンの仕方　応用編

困ったときは

本製品について

添付ソフトウェアについて

―― 本書はスキャナの近くに置いてご活用ください。――

本製品に同梱されているマニュアルの使い方

『基本操作ガイド』（本書）

スキャナの設置、ソフトウェアのインストール、基本的な使い方、『活用ガイド』の使い方などを説明しています。ソフトウェアのインストールやトラブルが発生したときの解決策も説明しています。

『活用ガイド』

『活用ガイド』はGT-S600/GT-F650/GT-F700共通のマニュアルです。詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。

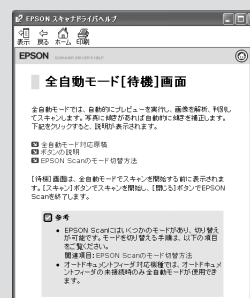
パソコンの画面で見るマニュアルです。

- 原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法、トラブルの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの？」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。

活用ガイド　メイン画面

『EPSON Scan ヘルプ』

EPSON Scan の機能を知りたいときにご覧ください。

EPSON Scan の各設定項目の説明をしています。
ヘルプは、EPSON Scan 画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

付属のソフトウェアの取扱説明書（電子マニュアル）

付属のソフトウェアの使い方などを説明しています。
表示方法は、『基本操作ガイド』の「添付ソフトウェアについて」に掲載されています。

ご使用の前にお読みください

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる際に、必ず以下をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

記号	説明	記号	説明
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

区分	内容	記号
⚠警告	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。 感電・火災の原因となります。	
⚠注意	他の機器の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品を次のような場所に置かないでください。 内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所 • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	

本スキャナは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水 平		5～35℃ 10～80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

電源に関するご注意

⚠警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。	
	添付されている電源コード /AC アダプタ以外は使用しないでください。また、添付されている電源コード /AC アダプタを、他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。	
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。また、電源コードのたこ足配線はしないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。	
⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたり、ガラス部分が割れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とパソコン（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびパソコン（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

本製品の不具合に起因する付随的損害について

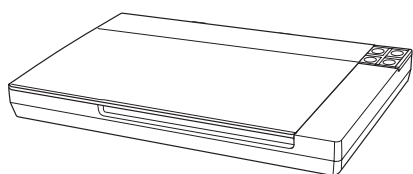
万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

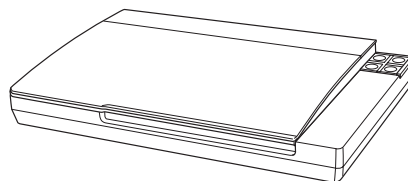
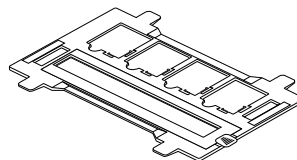
同梱物の確認

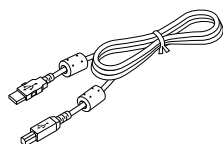
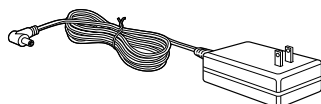
同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

セットアップに必要なもの

同梱物の内容は、お買い求めいただいた機種によって異なります。

GT-S600 をお使いのお客様へ

□本体（GT-S600）

GT-F650 をお使いのお客様へ

□本体（GT-F650）

□フィルムホルダ

GT-S600/F650 共通

□ USB ケーブル

□ 電源アダプタ（A391UC）

□ ソフトウェア CD-ROM
『活用ガイド』（パソコンの画面で見るマニュアル）と以下のソフトウェアも収録されています。

- EPSON Scan（スキャナドライバ）
- EPSON Creativity Suite（ユーティリティソフト）
- PhotoImpression（画像編集ソフト）
- 読ん de!! ココ パーソナル（日本語 OCR ソフト）

□ 取扱説明書
『基本操作ガイド（本書）』

その他

□保証書
このほかにも、各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

本書のもくじ

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

マーク	説明	マーク	説明
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	!注意	この表示は本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷したり、スキャナ本体、スキャナドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。
	補足説明や参考情報を記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

前面

原稿をスキャンするときに閉じて、外部の光をさえぎります。原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。

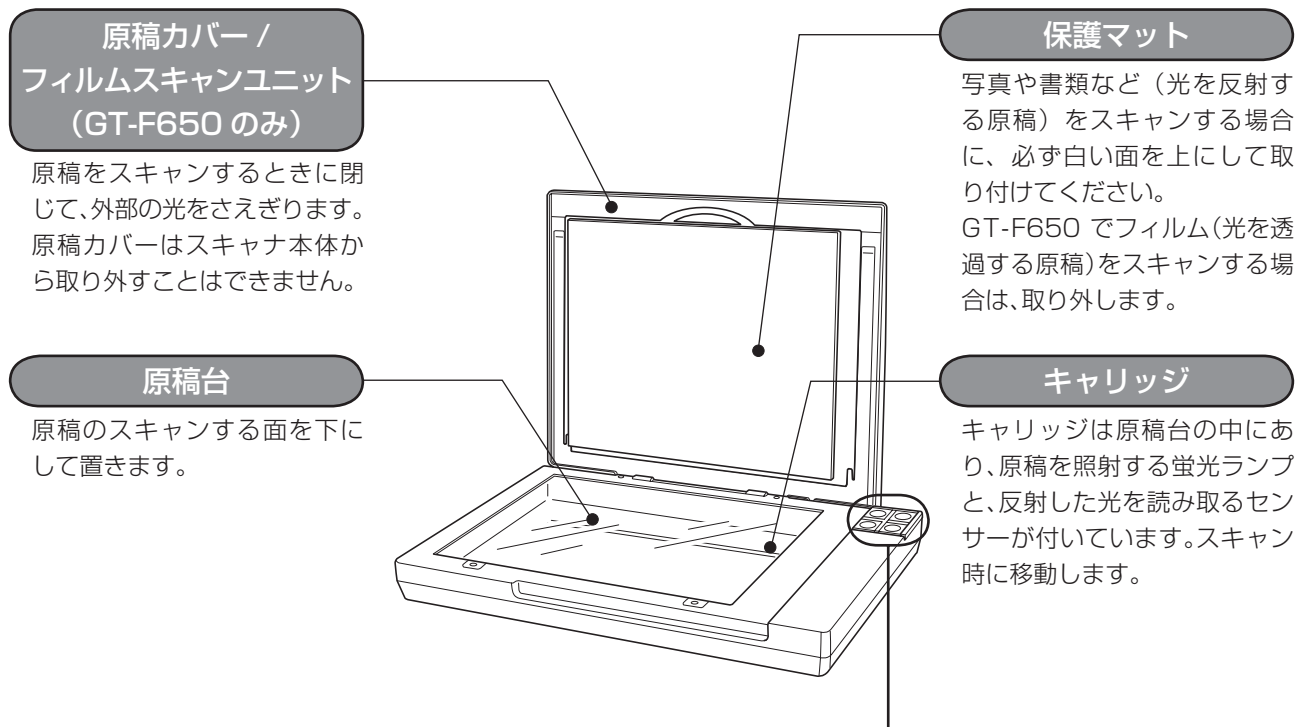
保護マット

写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に、必ず白い面を上にして取り付けてください。
GT-F650 でフィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合は、取り外します。

原稿台

原稿のスキャンする面を下にして置きます。

キャリッジ

キャリッジは原稿台の中にあり、原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサーが付いています。スキャン時に移動します。

【メールナビ】ボタン

ワンタッチでスキャンした画像を E メールで送ります。

【コピーナビ】ボタン

ワンタッチで写真の印刷とフィルムの焼き増しができます。

【PDF ナビ】ボタン

ワンタッチで原稿を PDF 形式にまとめて保存することができます。Windows では、ワンタッチで原稿をテキスト検索可能な PDF 形式に保存することもできます。
詳細は『活用ガイド』の「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」をご覧ください。

【スキャナビ】ボタン

EPSON Scan を起動します。

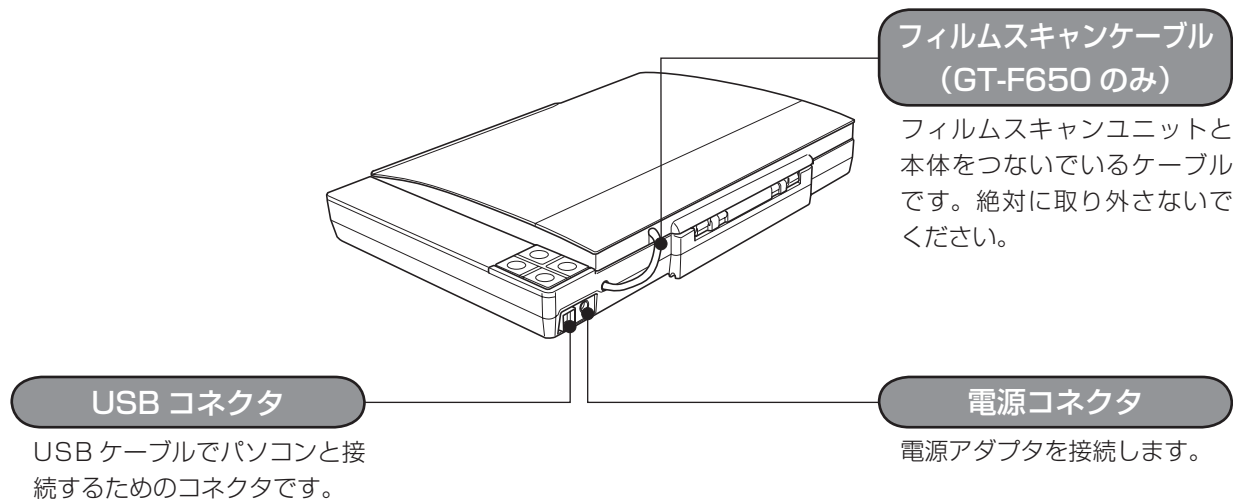
動作確認ランプ

スキャナの状態を、色と光で知らせます。

動作確認ランプ		スキャナの状態
緑色	点灯	スキャンできます
	点滅	準備中 / スキャン中です
赤色	点滅	エラーが発生しました
		☞ 本書 55 ページ「電源とランプに関するトラブル」

参考

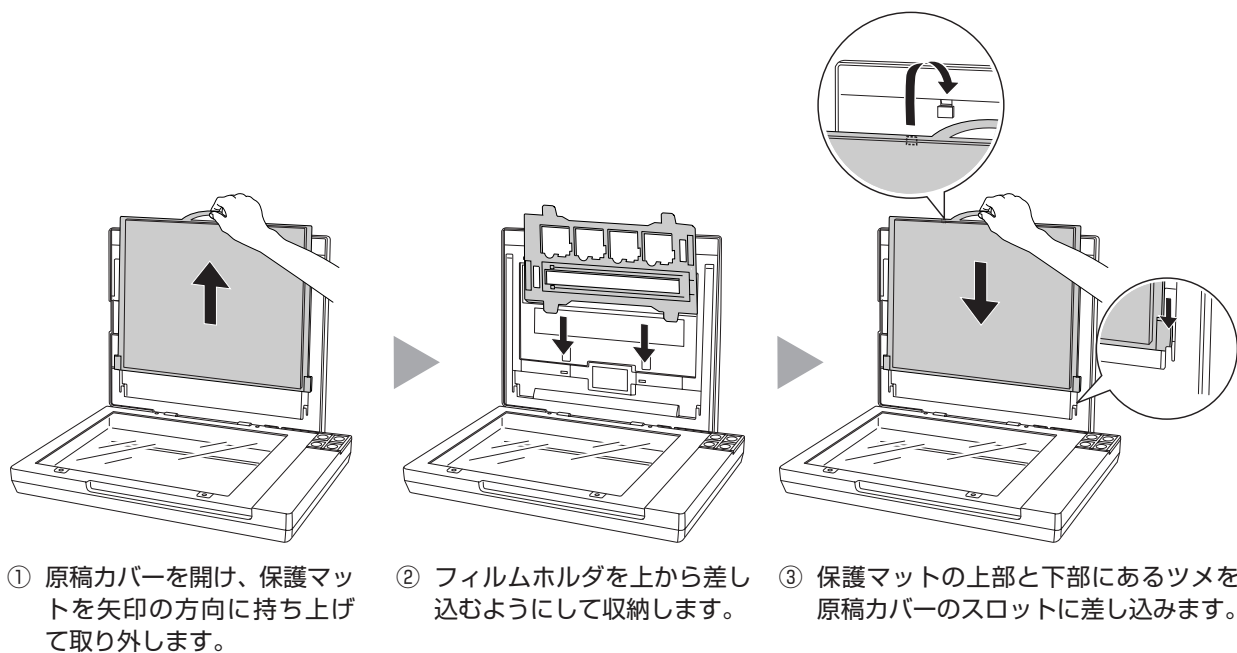
- 各種ボタンの使用方法は『活用ガイド』をご覧ください。
  ☞ 本書 48 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」
- PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。< http://www.adobe.co.jp >

背面

フィルムホルダの収納方法（GT-F650 のみ）

フィルムホルダを使わないときは、原稿カバーに収納することができます。

① 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

② フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。

③ 保護マットの上部と下部にあるツメを原稿カバーのスロットに差し込みます。

スキャナの設置

ご使用の前に本体に貼られているテープを取り外してから、以下の作業を行ってください。

1 設置スペースを確保してスキャナを設置する

!注意

- スキャナは、振動などの影響を受けない場所に置いてください。水平でない場所で使用すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

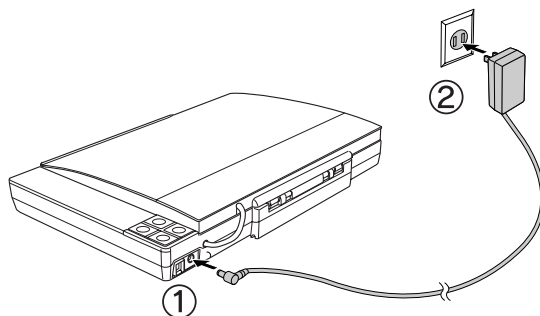
2 電源をオンにする

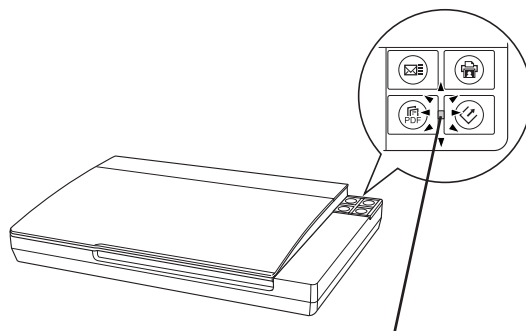
①電源アダプタをスキャナの電源コネクタに接続し、②電源プラグをコンセントに差し込むと、電源がオンになります。AC100V の電源コンセントに差し込んでください。

!注意

- スキャナの蛍光ランプが光を発しますので、目を保護するために電源をオンにする前には原稿カバーを閉じてください。
- 電源プラグの急な抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源プラグを抜いてから再度コンセントに差し込むときは、10 秒以上お待ちください。

参考

本スキャナには電源ボタンがありません。
電源プラグをコンセントに差し込むと、スキャナの電源がオンになります。

3 スキャナの状態を確認する

スキャナの電源がオンになったら、動作確認ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
動作確認ランプが赤色に点滅する場合は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 55 ページ「電源とランプに関するトラブル」

動作確認ランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

4 スキャナの電源をオフにする

電源プラグをコンセントから抜いて、スキャナの電源をオフにしてください。スキャナの電源がオフになると、動作確認ランプが消えます。

！注意

スキャナとパソコンはまだ接続しないでください。スキャナとパソコンはソフトウェアのインストール後に接続します。

以上で、スキャナの設置は終了です。

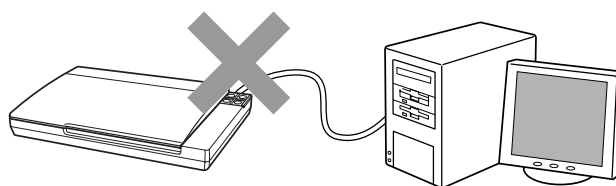
Windows Windows をお使いの場合は、次ページへ進みます。

Mac OS X Mac OS X をお使いの場合は、12 ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする< Windows >

本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するために EPSON Scan と付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Mac OS X をお使いの方は 12 ページをご覧ください。

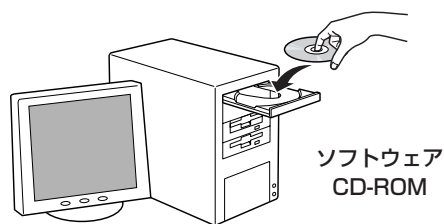
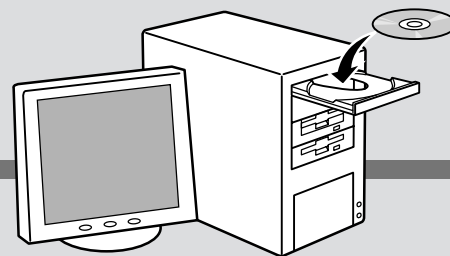
1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

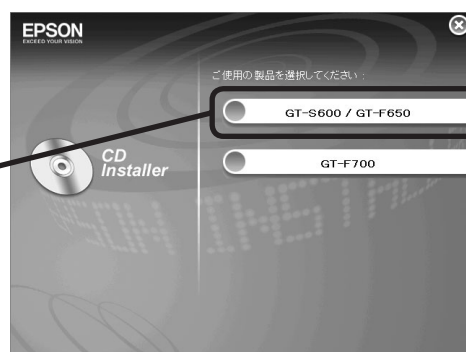
スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。

2 パソコンの電源をオンにする

参考

- Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 1」をご覧ください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、[キャンセル] をクリックして画面を閉じてから、スキャナとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

3 [ソフトウェア CD-ROM] をパソコンにセット

他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

4 機種を選択

右の画面が表示されたら［GT-S600/GT-F650］をクリックします。

上の画面が表示されないときは、本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 2 」をご覧ください。

5 インストールを実行

右の画面が表示されたら［おすすめインストール］をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めます。

参考

- インストールするソフトウェアを選択するには、［カスタムインストール］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  詳しくは本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 3 」をご覧ください。

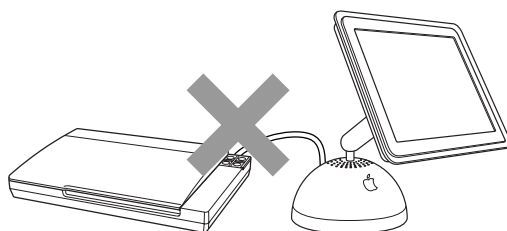
インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。
以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はパソコンとスキャナを接続します。14 ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >

本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するためにEPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Windowsをお使いの方は10ページをご覧ください。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

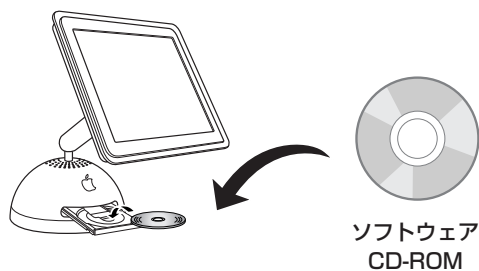
スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナからUSBケーブルを取り外してください。

2 パソコンの電源をオンにする

参考

ソフトウェアをインストールする前に、本書18ページ「準備するときの注意とヒント 4」をご覧ください。

3 ［ソフトウェアCD-ROM］をパソコンにセット

他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

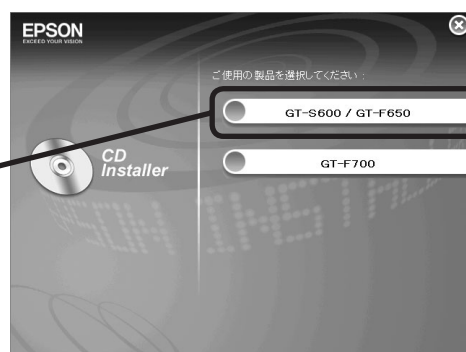
エプソン製スキャナに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示されたときは、［キャンセル］または［OK］をクリックして画面を閉じてください。

4 インストーラを起動

［Mac OS X］アイコンをダブルクリックしてください。

右のアイコンが表示されないときは、デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

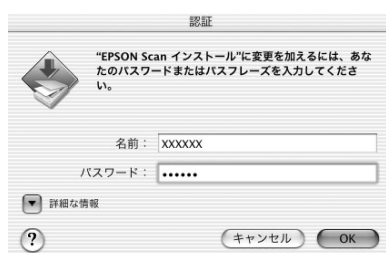
ダブルクリックします。

5 機種を選択

右の画面が表示されたら［GT-S600/GT-F650］をクリックします。

6 インストールを実行

右の画面が表示されたら［おすすめインストール］をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めます。

参考

- 右の画面が表示されたときは、Mac OS X にログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、［OK］をクリックしてください。

- インストールするソフトウェアを選択するには、［カスタムインストール］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択します。
- **「MyEPSON」登録のお願い**
  詳しくは本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 3 」をご覧ください。

インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。
以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はパソコンとスキャナを接続します。次ページへ進みます。

パソコンとスキャナの接続

パソコンとスキャナを接続します。パソコンとスキャナの接続には、本製品に同梱されている USB ケーブルを使用します。USB 接続できるのは、以下の環境です。

	Windows	Mac OS X ※1
USB 2.0 ※2	• Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/Professional/ Professional x64 Edition ※3 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境（Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要）。	Mac OS X v10.2.8 以降で USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境。
USB 1.1	• Windows 98/Me • Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/Professional/ Professional x64 Edition ※3 上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS からのアップグレード環境で、かつ USB インターフェイスを標準装備している環境。	Mac OS X v10.2.8 以降で USB インターフェイスを標準装備している環境。

※ 1　Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方は本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 5 」をご覧ください。
※ 2　USB 2.0 の詳細は本書 64 ページをご覧ください。
※ 3　Windows XP Professional x64 Edition をお使いの方は、本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 6 」をご覧ください。

! 注 意

USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。
また、接続には必ず本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

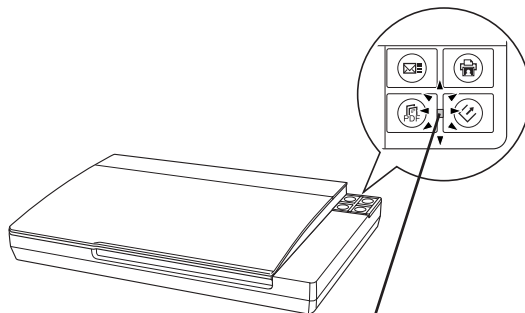
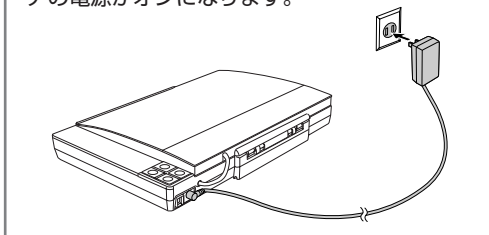
1 パソコンの電源がオンになっていることを確認

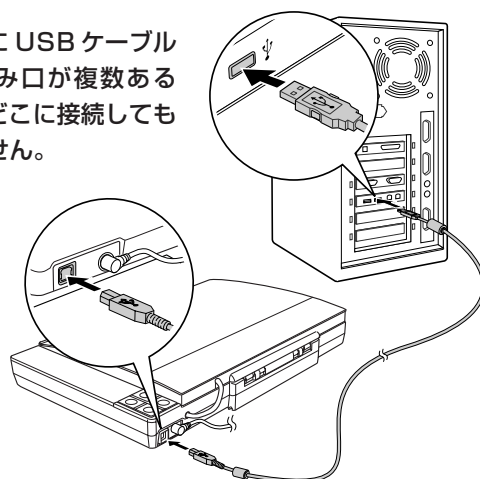
ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページをご覧いただき、ソフトウェアをインストールしてください。

☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

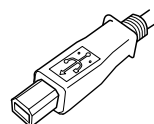
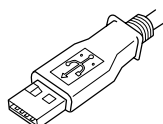
2 スキャナの電源をオンにする

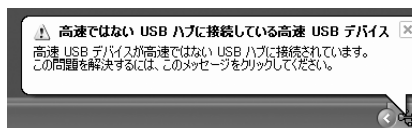
参考

本スキャナには電源ボタンがありません。
電源プラグをコンセントに差し込むと、スキャナの電源がオンになります。

動作確認ランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

3 スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続

USB ケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

パソコン側：薄い

スキャナ側：
厚みがあり幅が狭い

参考

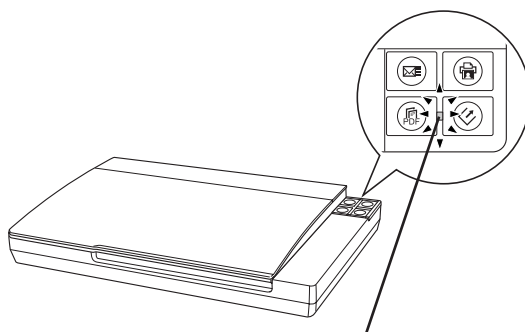
- USB ハブを使用して接続するときは、本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 7」をご覧ください。
- Windows 98 をお使いの場合に CD-ROM を必要とするメッセージが表示された場合は、本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 8」をご覧ください。
- Windows XP をお使いの方で、右のメッセージが表示された場合は右上の［×］をクリックしてください。USB 2.0 と比較してデータ速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。

Windows をお使いの場合、新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。
以上で、パソコンとスキャナの接続は終了です。

Windows Windows をお使いの場合、次は接続を確認します。次ページへ進みます。

Mac OS X Mac OS X をお使いの場合、スキャナの準備は終了です。
写真や雑誌をスキャンしてみましょう。20 ページへ進みます。
フィルムをスキャンしてみましょう（GT-F650 のみ）。28 ページへ進みます。

接続の確認（Windows のみ）

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

1 スキャナの電源がオンになっていることを確認

動作確認ランプが緑色に点灯していれば正常に動作しています。

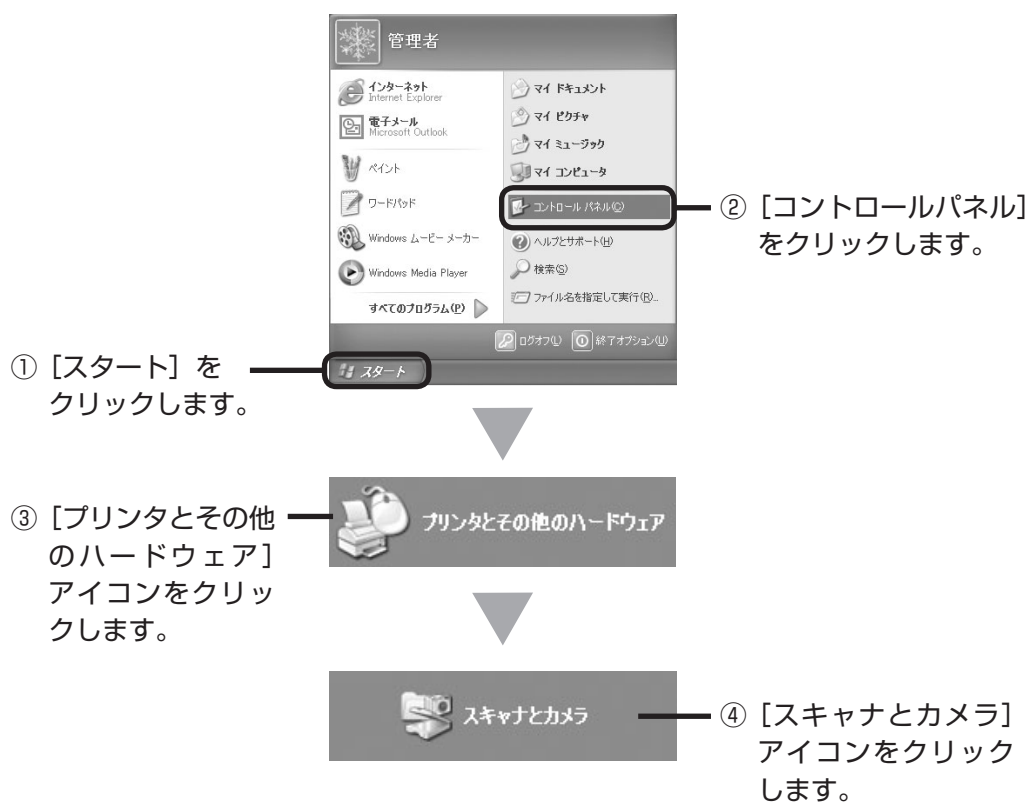
2 ［スキャナとカメラ］画面を開く

< Windows XP の場合>

① ［スタート］をクリックします。

② ［コントロールパネル］をクリックします。

③ ［プリンタとその他のハードウェア］アイコンをクリックします。

④ ［スキャナとカメラ］アイコンをクリックします。

< Windows 98/Me/2000 の場合>

① ［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］をクリックします。

② ［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。

3 アイコンが表示されていることを確認

本スキャナのアイコンが表示されていれば、スキャナは正しく接続されています。アイコンが表示されていないときは、以下のページをご覧いただき、EPSON Scanのみインストールし直してください。

☞本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」

< Windows XP の場合>

このアイコンが表示されていれば正常です。

アイコンが表示されていることを確認したら、画面を閉じてください。
以上で、接続の確認は終了です。

これで、スキャンをするための準備が完了しました。

写真や雑誌をスキャンしてみましょう。20 ページへ進みます。

フィルムをスキャンしてみましょう（GT-F650 のみ）。28 ページへ進みます。

準備するときの注意とヒント

1 Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

2 ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットしても、[EPSON インストールプログラム]画面が表示されないときは、以下の手順に従ってください。

- **Windows XP の場合**
  ［スタート］ー［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- **Windows 98/Me/2000 の場合**
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。

① ［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。

② ［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

3 「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップに以下の［「MyEPSON」アシスタント］のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

4 Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- 本スキャナは Mac OS X v10.2.8 以降に対応しています。
- PowerPC 環境において Mac OS X をお使いの場合、Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。
- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Intel 社製プロセッサ対応の状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。

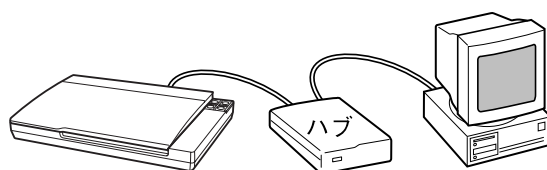
5 Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

- 本製品に同梱されている EPSON Scan は Universal アプリケーション（PowerPC および Intel ベースの Mac の両方のために最適化されているアプリケーション）ではありません。Intel 社製プロセッサでは、Rosetta（PowerPC ベースのアプリケーションを Intel ベースの Mac 用に変換して実行する機能）上で動作します。
  Intel 社製プロセッサの対応についての詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
  < http://www.epson.jp >
- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Intel プロセッサ搭載の Macintosh 対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。

6 Windows XP Professional x64 Edition をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

- マルチスレッド処理に対応した TWAIN 対応アプリケーションソフトでは、使用することはできません。詳細は各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Windows XP Professional x64 Edition 対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- EPSON Scan は Windows XP Professional x64 Edition（64bit）上で動くことができる 32bit スキャナドライバです。
- EPSON Scan は 64bit アプリケーションソフトには対応しておりません。

7 USB ハブを使用して接続するときは、接続方法を確認してください。

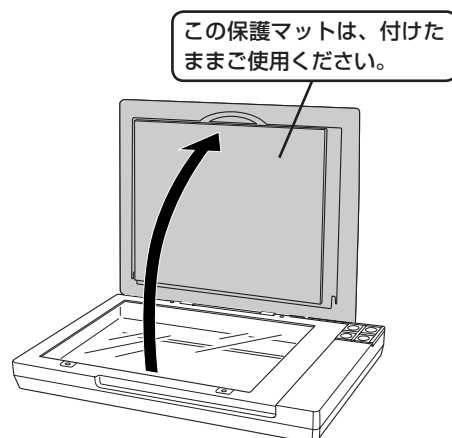
- USB 2.0 非対応のハブをお使いのときは、USB 1.1 として動作します。（USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USB ハブに接続するときは、下図のように必ずパソコンに直接接続している 1 段目の USB ハブに接続してください。

- USB 2.0 の接続環境については、以下のページをご覧ください。
  本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
- USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、USB ハブを使用して接続するときは、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

8 Windows 98 をお使いの方は、お手持ちの Windows 98 の CD-ROM が必要になる場合がありますので、ご用意ください。

Windows 98 の CD-ROM を必要とするメッセージが表示されたときは、お手持ちの Windows 98 の CD-ROM をパソコンにセットしてから、CD-ROM 内の［Win98］フォルダを指定して、必要なファイルをインストールしてください。

写真や雑誌のセット

1

原稿カバーを開け、保護マットが付いていることを確認します。

2

原稿（写真や雑誌）をセットします。

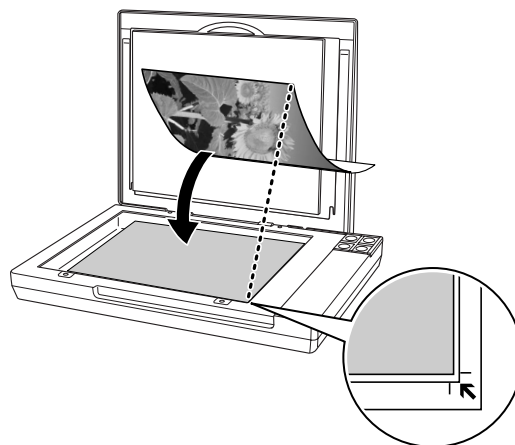
スキャンできない領域やセット時の注意は、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント [3]」をご覧ください。

本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント [3]」をご覧ください。

!注意

原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

参考

- 本などの厚い原稿（2.5cm まで）をセットできます。原稿カバーを開け、厚い原稿をセットしてから原稿カバーを持ち上げて閉じてください。
- 原稿台よりも大きな原稿をセットできます。原稿カバーを開け、奥に倒してから原稿をセットしてください。
- 原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。

[1] 原稿のスキャンする面を下に向け、

[2] 原稿台右下の矢印に原稿を合わせて、まっすぐにセットします。

3

原稿が動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿が傾くと、斜めにスキャンされてしまいます。

!注意

- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、原稿のセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。

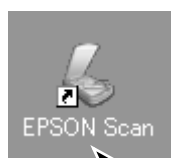
簡単にスキャンしたい場合は、次ページをご覧ください。

お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、22 ページをご覧ください。

写真や雑誌を簡単にスキャンする

ここでは、写真や雑誌、書類などの印刷物を一番簡単にスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的にパソコンに保存されます。以下の手順に従って、まずはスキャンしてみましょう。
ネガなどのフィルムのスキャン方法は本書 28 ページをご覧ください。

原稿のセット方法は以下のページをご覧ください。
本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」

1 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

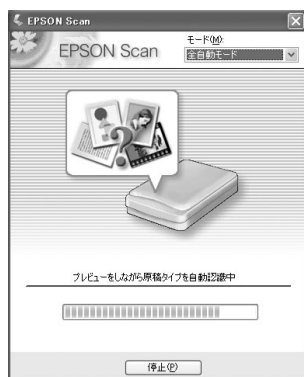
Mac OS X の場合

ハードディスクー［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。

ここでは、全自動モードでの手順を例に説明します。他のモードでスキャンしたいときは、以下のページをご覧ください。
本書 67 ページ「EPSON Scan」

保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックし、表示される画面で［保存ファイルの設定］をクリックしてください。

全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。

1 原稿の種類を自動で認識します。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
以上で、写真や雑誌の簡単なスキャン方法の説明は終了です。

写真や雑誌を上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする手順を例に説明します。
TWAIN について詳しくは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」をご覧ください。

原稿のセット方法は以下のページをご覧ください。
本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」

パソコンで PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていないときは、以下のページをご覧いただき、インストールしてください。
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

Windows の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression 5］アイコンをダブルクリックします。

Mac OS X の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。

参考

右の画面が表示されたときは、［いいえ］をクリックしてください。

2

［カメラ / スキャナ］をクリックします。

保存方法を設定します。

①［ファイル形式］を選択し、②保存する［場所］を選択します。右の画面は、Windows の［マイピクチャ］（または MyPicture）フォルダに保存する場合の例です。

参考

- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されます。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。

［EPSON GT-S600/F650］をクリックします。

EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。初めて EPSON Scan を起動するときは、［全自動モード］が起動します。

参考

- ［WIA-EPSON GT-S600/F650］があるときは選択しないでください。
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。

EPSON Scanのモードがホームモードに切り替わります。

参考

ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。他のモードが起動したときは、画面右上の［モード］メニューから［ホームモード］を選択してください。他のモードについては、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 67 ページ「EPSON Scan」

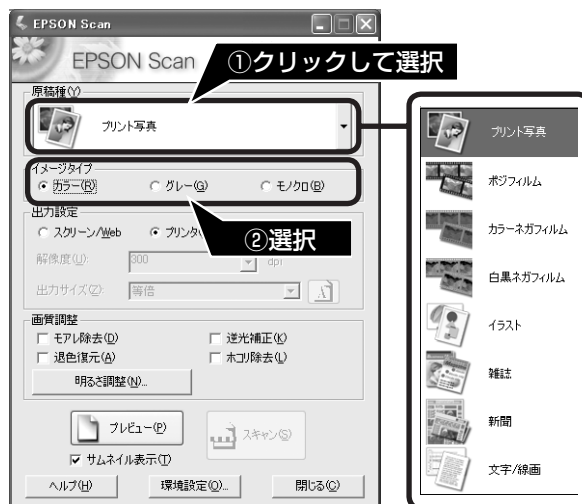
次ページへ進みます。

写真や雑誌を上手にスキャンする（つづき）

①［原稿種］と②［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

参考

機種によって表示される原稿種は異なりますが、セットした原稿を選択してください。

項目名	説明
原稿種	セットした原稿の種類を選択します。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定するには、［その他］を選択します。

項目名	解像度	説明
スクリーン /Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用するときに選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷するときに選択します。
その他	50〜3200dpi の範囲	その他の用途で使用するときに選択します。目的に合った解像度を選択してください。解像度については、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧ください。

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素といいます。また、画素が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」といい、「dpi」という単位で表示します。解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧いただき、用途に応じた解像度を設定してください。

［プレビュー］をクリックします。

［原稿種］が［プリント写真］のときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］でプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を選択できます。
原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を選択してください。
サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「スキャン時の注意とヒント 6」
通常表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」

スキャンする範囲を指定したいときは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」

必要に応じて［出力サイズ］を設定します。

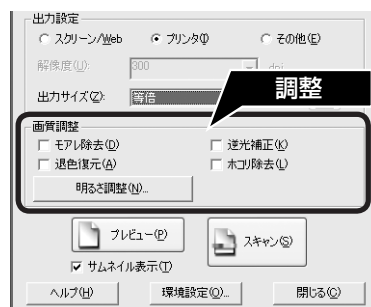
［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズでスキャンすることができます。
複数の原稿をスキャンしたときは、1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示のときは、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
☞ 本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 9」

項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像を L 判サイズで印刷するときは、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。
	スキャンする範囲の縦長 / 横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］のときは使用できません。

次ページへ進みます。

写真や雑誌を上手にスキャンする（つづき）

必要に応じて画質を調整します。

以下の画質調整は、［イメージタイプ］が［カラー］または［グレー］選択時のみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

項目名	説明
モアレ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	右の画像のようにモアレ（網目状の陰影）が発生したときにチェックします。
退色復元 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	古い写真の色合いを、元の色に戻してスキャンします。 詳細は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 42 ページ「昔の写真をよみがえらせる（退色復元）」
逆光補正 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなときにチェックします。詳細は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 44 ページ「逆光で撮影した写真を補正する（逆光補正）」
ホコリ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	原稿上のホコリを取り除いてスキャンします。 詳細は以下のページをご覧ください。 ☞ 本書 46 ページ「原稿上のホコリを除去してスキャン（ホコリ除去）」

11

必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。
通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にしたいときに調整してください。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。

［イメージタイプ］が［カラー］/［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎるときはスライダを右へ、明るすぎるときは左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎるときはスライダを左へ、メリハリが弱いときはスライダを右へ移動して調整します。

［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合

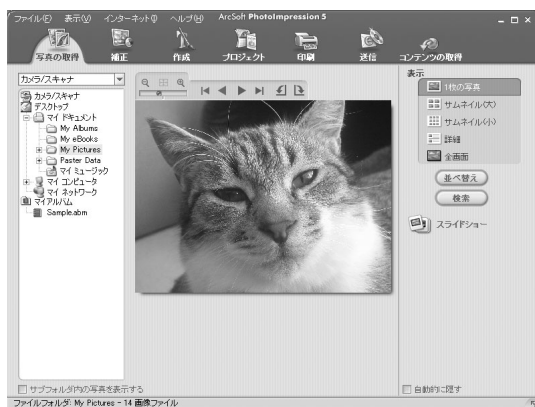
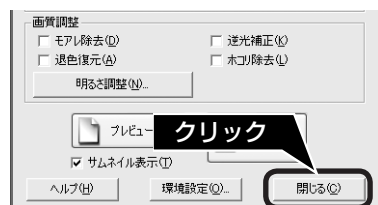
項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれているときはスライダを右へ、文字や罫線がつぶれているときは左へ移動して調整します。

［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

サムネイル表示のときは、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したいときは、本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 8」をご覧ください。

13 スキャンが終了したら、［閉じる］をクリックして EPSON Scan を終了します。

EPSON Scan 画面が閉じ、手順 3 で設定した場所に画像が保存されます。

以降の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。
詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

画像を保存した後は、PhotoImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpression の使い方は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 70 ページ「PhotoImpression」

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
以上で、写真や雑誌の上手なスキャン方法の説明は終了です。

フィルムのセット

ストリップフィルムとマウントフィルムではセット方法が異なります。また、2 種類のフィルムを同時にセットすることはできません。

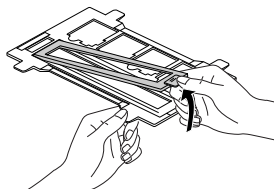
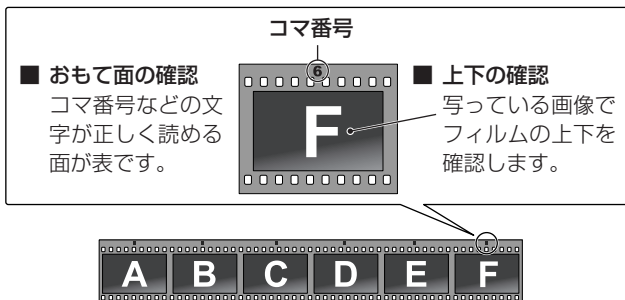
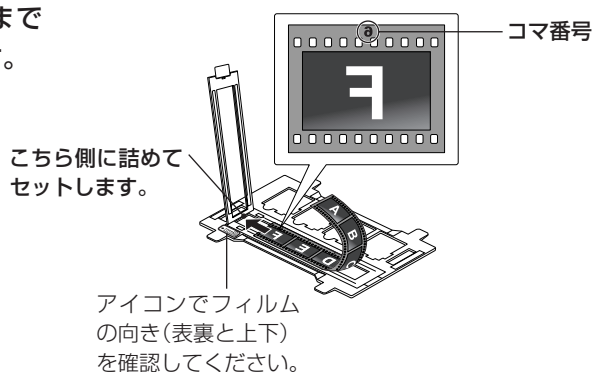
- 35mm ストリップフィルム・・☞ 本書 28 ページ「35mm ストリップフィルムのセット」
- 35mm マウントフィルム・・・☞ 本書 31 ページ「35mm マウントフィルムのセット」

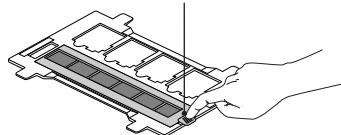
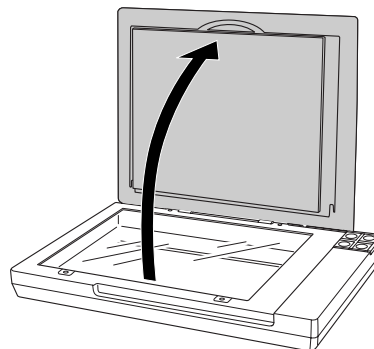
スキャンできるフィルムの種類について詳しくは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「スキャン時の注意とヒント 5」

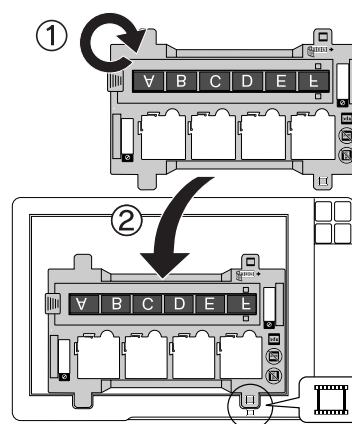
35mm ストリップフィルムのセット

1 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。

☞ 本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 4」

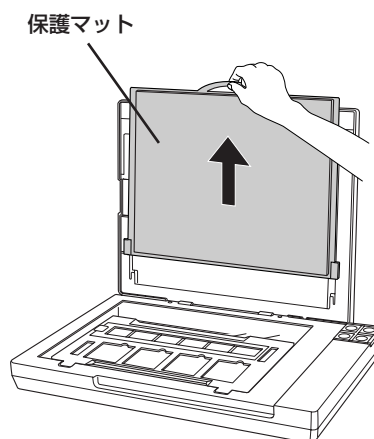
①フィルムホルダのカバーを開けます。

②フィルムのおもて面と画像の上下を確認します。

③裏返して奥までセットします。

④カバーを閉じます。

手前のツマミをカチッと音がするまで押してください。また、カバー全体を押して、浮いていないか確認してください。

原稿カバーを開けます。

右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。

①フィルムホルダを 180 度回転して右図の向きにしてから、② マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。

4

保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

参考

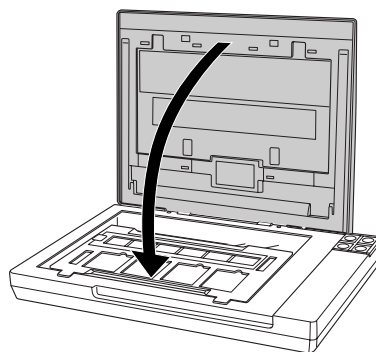
保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。

次ページへ進みます。

フィルムのセット（つづき）

原稿カバーを静かに閉じます。

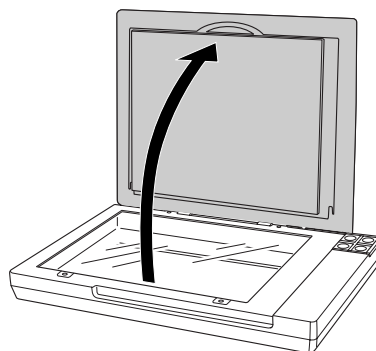
!注意

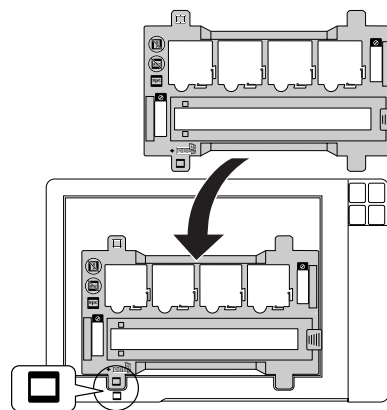
原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、フィルムのセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。

簡単にスキャンしたい場合は、33 ページをご覧ください。

お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、34 ページをご覧ください。

35mm マウントフィルムのセット

原稿カバーを開けます。

右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。

□ マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。

3 マウントフィルムを 1 枚ずつ、フィルムホルダにセットします。

☞ 本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 4」

＜セット後の状態＞

次ページへ進みます。

フィルムのセット（つづき）

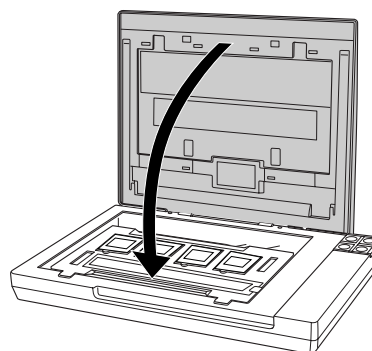
保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。

原稿カバーを静かに閉じます。

!注意

原稿カバーは指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。

以上で、フィルムのセットは終了です。
この後は、パソコンで画像をスキャンします。

簡単にスキャンしたい場合は、次ページをご覧ください。

お好みの大きさや画質でスキャンしたい場合は、34 ページをご覧ください。

フィルムを簡単にスキャンする

ここでは、フィルムを一番簡単にスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的にパソコンに保存されます。以下の手順に従って、まずはフィルムをスキャンしてみましょう。写真などの印刷物のスキャン方法は本書 21 ページをご覧ください。

フィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 28 ページ「フィルムのセット」

パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー－［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。

ここでは、全自動モードでの手順を例に説明します。他のモードでスキャンしたいときは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 67 ページ「EPSON Scan」

保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックし、表示される画面で［保存ファイルの設定］をクリックしてください。

全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。

1 原稿の種類を自動で認識します。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

正しく原稿が認識されない場合は、［キャンセル］をクリックしてスキャンを停止し、保護マットを取り外しているかを確認してください。

フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は保護マットを取り付けてください。
以上で、フィルムの簡単なスキャン方法の説明は終了です。

フィルムを上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする手順を例に説明します。
TWAIN について詳しくは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」をご覧ください。

フィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 28 ページ「フィルムのセット」

1 パソコンで PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていないときは、以下のページをご覧いただき、インストールしてください。
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

Windows の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression 5］アイコンをダブルクリックします。

Mac OS X の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。

参考

右の画面が表示されたときは、［いいえ］をクリックしてください。

2 ［カメラ / スキャナ］をクリックします。

3 保存方法を設定します。

①［ファイル形式］を選択し、②保存する［場所］を選択します。右の画面は、Windows の［マイピクチャ］（または MyPicture）フォルダに保存する場合の例です。

- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されます。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。

［EPSON GT-S600/F650］をクリックします。

EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。初めて EPSON Scan を起動するときは、［全自動モード］が起動します。

- ［WIA-EPSON GT-S600/F650］があるときは選択しないでください。
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。

EPSON Scanのモードがホームモードに切り替わります。

ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。他のモードが起動した場合は、画面右上の［モード］メニューから［ホームモード］を選択してください。他のモードについては、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 67 ページ「EPSON Scan」

次ページへ進みます。

フィルムを上手にスキャンする（つづき）

①［原稿種］と②［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

項目名	説明
原稿種	セットしたフィルムの種類を選択します。一般的なフィルムであれば［カラーネガフィルム］を選択してください。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定するには、［その他］を選択します。

項目名	解像度	説明
スクリーン /Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用するときに選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷するときに選択します。
その他	50～3200dpi の範囲	その他の用途で使用するときに選択します。目的に合った解像度を選択してください。解像度については、本書 49 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧ください。

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素といいます。また、画素が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」といい、「dpi」という単位で表示します。解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧いただき、用途に応じた解像度を設定してください。

［プレビュー］をクリックします。

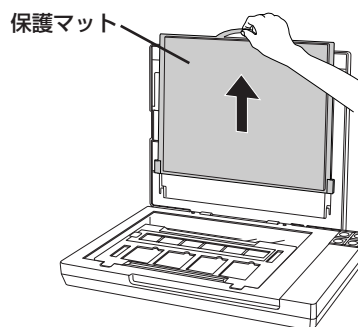
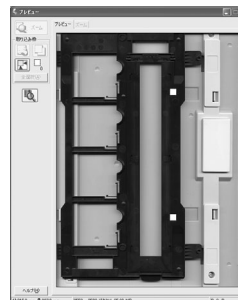
［原稿種］が［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］でプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を選択できます。原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を選択してください。
サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「スキャン時の注意とヒント 6」
通常表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」

スキャンする範囲を指定したいときは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」

参考

正しくプレビューされないときは

- ［原稿種］で［プリント写真］が選択されていると、正常にプレビューされません。［原稿種］でセットしたフィルムに合った原稿種（［カラーネガフィルム］など）を選択して、再度［プレビュー］をクリックしてください。
- 思い通りの結果でスキャンできないときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］のチェックを外してから再度［プレビュー］をクリックしてください。

<フィルムが正しくプレビューされなかった例>

- フィルムをスキャンするときは、保護マットを装着したままだとスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してお使いください。

必要に応じて［出力サイズ］を設定します。

［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズでスキャンすることができます。
複数の原稿をスキャンしたときは、1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示のとき、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
☞ 本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 10」

項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像を L 判サイズで印刷するときは、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。
A	スキャンする範囲の縦長 / 横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］のときは使用できません。

次ページへ進みます。

フィルムを上手にスキャンする（つづき）

必要に応じて画質を調整します。

以下の画質調整は、［イメージタイプ］が［カラー］または［グレー］選択時のみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

項目名	説明
モアレ除去	フィルムをスキャンするときは、使用できません。
退色復元	古いフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 詳細は以下のページをご覧ください。 本書 42 ページ「昔の写真をよみがえらせる（退色復元）」
逆光補正 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなときにチェックします。詳細は以下のページをご覧ください。 本書 44 ページ「逆光で撮影した写真を補正する（逆光補正）」
ホコリ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	原稿上のホコリを取り除いてスキャンします。 詳細は以下のページをご覧ください。 本書 46 ページ「原稿上のホコリを除去してスキャン（ホコリ除去）」

11 必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。
通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にしたいときに調整してください。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。

［イメージタイプ］が［カラー］／［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎるときはスライダを右へ、明るすぎるときは左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎるときはスライダを左へ、メリハリが弱いときはスライダを右へ移動して調整します。

［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合（［原稿種］で［ポジフィルム］選択時のみ）

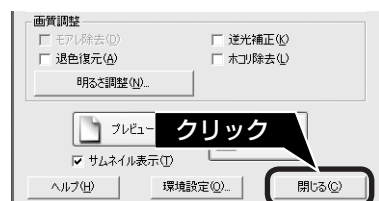
項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれているときはスライダを右へ、文字や罫線がつぶれているときは左へ移動して調整します。

［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

サムネイル表示のときは、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したいときは、本書 53 ページ「スキャン時の注意とヒント 8」をご覧ください。

スキャンが終了したら、［閉じる］をクリックして EPSON Scan を終了します。

EPSON Scan 画面が閉じ、手順 *3* で設定した場所に画像が保存されます。

以降の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。
詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

画像を保存した後は、PhotoImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpression の使い方は、以下のページをご覧ください。

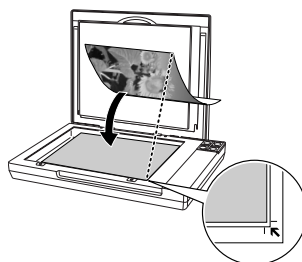
本書 70 ページ「PhotoImpression」

フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は保護マットを取り付けてください。
以上で、フィルムの上手なスキャン方法の説明は終了です。

最適な解像度でスキャンしよう

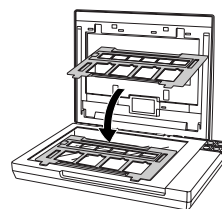
最高解像度でスキャンした画像は品質が高いのはもちろん、元画像ファイルとして保存しておけば、用途に応じて解像度を変更してスキャンする手間が省けます。本スキャナは最高 3200dpi でスキャンすることができますが、通常は次ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧いただき、用途に適した解像度を設定してください。ここでは、ホームモードでの手順を例に、最適な解像度でスキャンする方法を説明します。

最高解像度でスキャンする場合の注意点

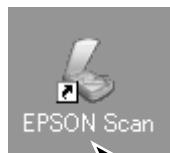
- A4 サイズの写真や書類などの印刷物は、3200dpi ではスキャンできません。A4 サイズのような大きな原稿を 3200dpi でスキャンすると、データ容量が約 3GB にもなってしまう上に、データ転送の規格上の制限などが生じるためです。3200dpi、2400dpi などの高解像度は、サイズが小さいフィルムをスキャンするために搭載しているものですので、サイズが大きな写真などの原稿をスキャンする際には、用途に合った解像度を指定してください。
  スキャン時の解像度と印刷解像度の関係について詳しくは、『活用ガイド』の「解像度について」をご覧ください。
- 解像度を数千 dpi まで上げると、データ転送の規格上の制限などにより、スキャンが可能なサイズに制限が生じます。そのため、スキャン時にエラーメッセージが表示され、スキャンできないことがあります。設定可能な解像度は、原稿やスキャナの接続方法、ご使用の環境によって異なります。
- 解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、インクジェットプリンタでの印刷を目的としてスキャンする場合などは、解像度を上げ過ぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。
  スキャン時の解像度と印刷解像度の関係・目安については、『活用ガイド』の「解像度について」をご覧ください。
  ☞ 本書 48 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」

写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

☞ 本書裏表紙「原稿セット早見表」

＜写真や雑誌などの場合＞

＜フィルムの場合＞

パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

① [ホームモード] を選択し、② [原稿種]、[イメージタイプ] を原稿と目的に合わせて選択します。

4

① [出力設定] で [その他] を選択し、② [解像度] を選択します。

下記参考内の表をご覧になり、適切な解像度を設定してください。

用途別解像度一覧

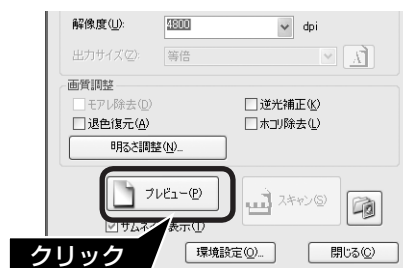
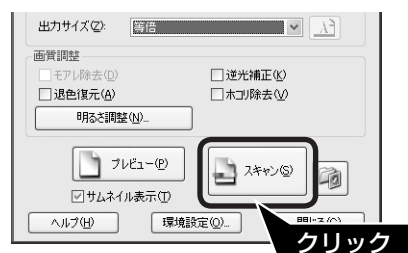
詳しくは、『活用ガイド』の「解像度を上げるときれいになる?」をご覧ください。

本書 48 ページ「詳しい使い方(活用ガイドのご案内)」

用　途	解像度の目安
メールへの添付画像	96 ~ 150dpi
OCR(光学文字認識)	400dpi
インクジェットプリンタでカラー印刷	300dpi
文書ファイリング	300dpi
FAX 送信	200dpi

[プレビュー] をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。

プレビュー後、[出力サイズ] で [等倍] を選択してください。

[スキャン] をクリックして、スキャンを開始します。

以上で、最適な解像度でスキャンする方法の説明は終了です。

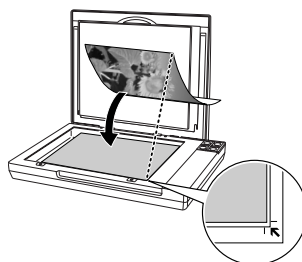
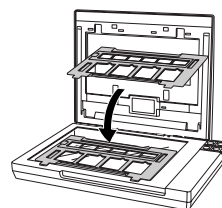
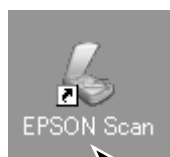
昔の写真をよみがえらせる（退色復元）

ここでは、ホームモードでの手順を例に、昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを元の色に戻してスキャンする方法を説明します。

参考

- 変色していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄や、カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

1 写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

本書裏表紙「原稿セット早見表」

2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスクー［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

3 ①［ホームモード］を選択し、②［原稿種］を選択します。

原稿種は［プリント写真］、［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のいずれかを選択してください。

［イメージタイプ］を選択します。

イメージタイプは［カラー］または［グレー］を選択してください。

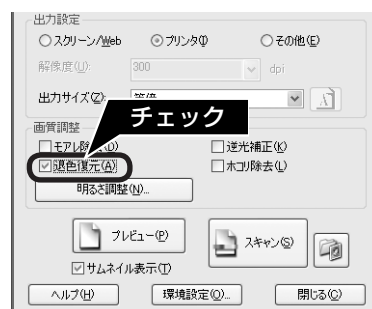
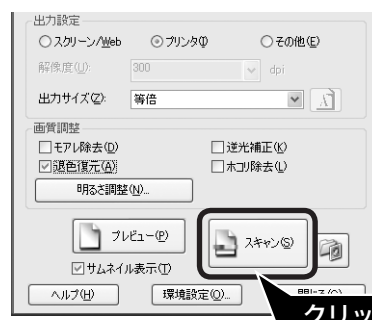
［出力設定］を目的に合わせて選択します。

［出力設定］で、［スクリーン/Web］または［プリンタ］を選択したときは、用途に応じた最適な解像度が自動設定されます。［その他］を選択したときは、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧いただき、用途に合った解像度を設定してください。

［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。

［退色復元］をチェックします。

［退色復元］にチェックを付けると、変色していた原稿が元の色に復元されます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に対して適用されます。

［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

以上で、昔の写真をよみがえらせる方法の説明は終了です。

逆光で撮影した写真を補正する（逆光補正）

ここでは、ホームモードでの手順を例に、逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなとき、自動的に影の部分が明るくなるように補正してスキャンする方法を説明します。

参考

- 逆光で撮影されていない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄や、カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しないことがあります。

1

写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

☞ 本書裏表紙「原稿セット早見表」

パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスクー［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

①［ホームモード］を選択し、②［原稿種］を選択します。

原稿種は［プリント写真］、［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のいずれかを選択してください。

［イメージタイプ］を選択します。

イメージタイプは［カラー］または［グレー］を選択してください。

［出力設定］を目的に合わせて選択します。

［出力設定］で、［スクリーン /Web］または［プリンタ］を選択したときは、用途に応じた最適な解像度が自動設定されます。［その他］を選択したときは、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧いただき、用途に合った解像度を設定してください。

［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。

［逆光補正］をチェックします。

［逆光補正］にチェックを付けると、自動的に影の部分が明るくなります。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に対して適用されます。

プロフェッショナルモードでスキャンすると、逆光補正の効果を、弱 / 中 / 強から選択できます。

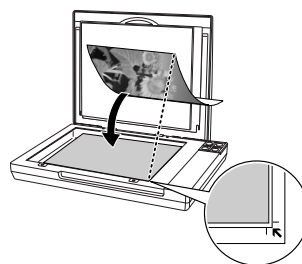
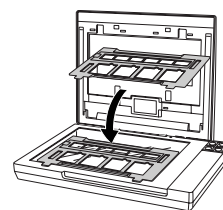
［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

以上で、逆光で撮影した写真を補正する方法の説明は終了です。

原稿上のホコリを除去してスキャン（ホコリ除去）

ここでは、ホームモードでの手順を例に、原稿上のホコリを取り除いてスキャンする方法を説明します。
スキャン時に、原稿やガラス面に付いているホコリなどをソフトウェアで処理して取り除くことができます。

参考

- 原稿上の主なホコリは、原稿をセットする前にブロアーなどで取り除いておいてください。
- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- スキャンされた画像に写り込むホコリとほぼ同じ大きさの点や線などの画像は、点や線もホコリと認識されて、消えてしまうことがあります。
- ホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しないことがあります。このようなときは、原稿または原稿台のガラス面の異物を取り除いてからスキャンしてください。
- 極端に小さなホコリは除去されないことがあります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいるような原稿では、ぼかしがかかったようになることがあります。
- この機能を使用するには、メモリの空き容量が十分であることを確認してください。必要なメモリの空き容量がないときは、スキャンできないことがあります。

写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

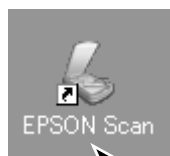
☞ 本書裏表紙「原稿セット早見表」

<写真や雑誌などの場合>

<フィルムの場合>

パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 51 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

①［ホームモード］を選択し、②［原稿種］、［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

原稿種は［プリント写真］、［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のいずれかを選択してください。
イメージタイプは［カラー］または［グレー］を選択してください。

［出力設定］を目的に合わせて選択します。

解像度については、本書 41 ページ「用途別解像度一覧」の表をご覧ください。

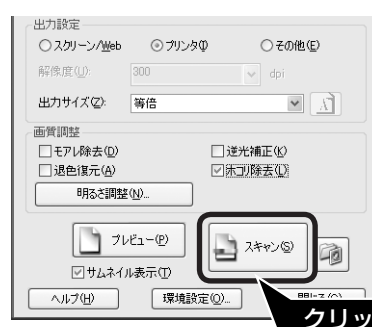
5 ［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。

6 ［ホコリ除去］をチェックします。

プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に対して適用されます。効果は、スキャン後の画像で確認できます。

プロフェッショナルモードでスキャンすると、ホコリ除去の効果を、弱 / 中 / 強から選択できます。

7 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

以上で、原稿上のホコリを除去してスキャンする方法の説明は終了です。

詳しい使い方（活用ガイドのご案内）

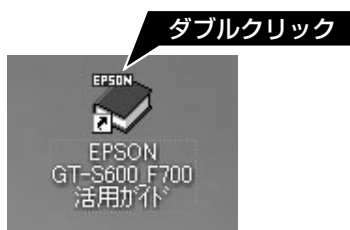
活用ガイドとは

『活用ガイド』とはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアのインストール時にパソコンにインストールされます。（CD-ROM を毎回セットする必要はありません。）

『活用ガイド』は、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスの詳細は、以下のホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp >

活用ガイドの表示方法

デスクトップ上の［EPSON GT-S600_F700 活用ガイド］のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合

Mac OS X の場合

参考

デスクトップ上に［EPSON GT-S600_F700 活用ガイド］のアイコンがないときは、以下の手順で表示します。

- Windows の場合
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON GT-S600_F700 活用ガイド］の順にクリックします。

- Mac OS X の場合
  ①ハードディスク内の②［アプリケーション］－③［EPSON_TPMANUAL］－④［GT-F6570］フォルダの順にダブルクリックし、［活用ガイド］アイコンをダブルクリックします。

使い方

活用ガイドの機能と上手な見方

［戻る］
１つ前に表示されていた画面に戻ります。

［もくじ］
クリックすると、『活用ガイド』に記載されている情報がすべて表示されます。

ウィンドウ（画面）を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

※ドラッグ：
マウスのボタン（2 つある場合は左ボタン）を押しながら、マウスを動かす動作。

［検索］機能
検索したいキーワードまたは文章を入力して、［実行］をクリックしてください。
Mac OS X は、［検索］をクリックすると検索画面が表示されます。
ただし、Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh では、この機能は使用できません。

ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅（Mac OS X は右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウサイズを調整できます。

文字サイズを大きくする

文字サイズが小さくて読みづらいときは、以下の方法で変更することができます。
①［表示］メニューをクリックして、②［文字のサイズ］をクリックし、③ご希望の文字サイズをクリックします。

参考

ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows 版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いの OS やブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

詳しい使い方（活用ガイドのご案内）（つづき）

高度なスキャン方法は活用ガイドで

より高度な設定をしてスキャンしたい方は、『活用ガイド』をご覧ください。『活用ガイド』には以下のような情報と詳細な手順が記載されています。

スキャンをもっと便利に !!
原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法 ※ テキスト検索可能な PDF の作成方法（Windows のみ）については、「山積みになった会議資料をスキャンして PDF ファイルにまとめよう」をご覧ください。

ドライバ機能を使ってきれいにスキャンしよう	
ステップ 1 ゴミなどを取り除こう / シャープにしよう • モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去） • ゴミを取り除く（ホコリ除去）※ • ざらつきを抑える（粒状低減）< GT-F650/F700 のみ> • ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク） ステップ 2 色合いを調整しよう • 色あせた写真の色を復元する（退色復元）※ • 色を鮮やかにする（彩度調整） • 色合いを変える（カラーバランス調整） • 色かぶりを取り除く（グレーバランス調整） • 好みの色に置き換える（カラーパレット調整） • 逆光で撮影した画像を補正する（逆光補正）※	ステップ 3 明るさとコントラストを調整しよう • 明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定） • 明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整） • 明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）

※印の項目は、本書でも説明しています。

1 『活用ガイド』を起動します。

本書 48 ページ「活用ガイドの表示方法」

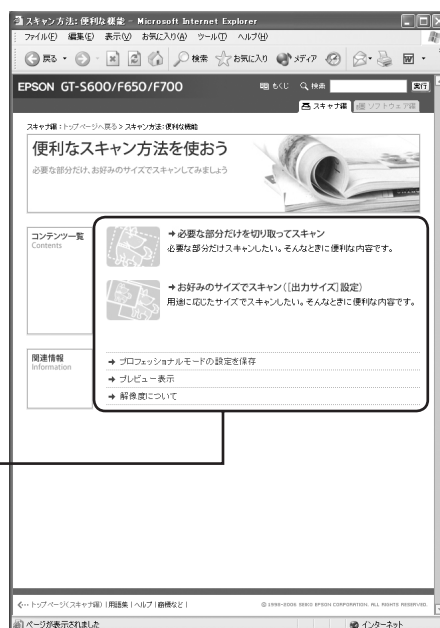
2 目的に合ったスキャン方法をクリックします。

（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

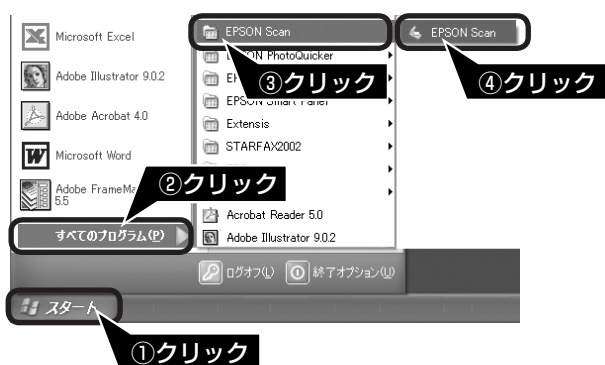
＜メイン画面＞

① ［写真］、［便利なスキャン方法を使おう］などをクリックします。

＜［便利なスキャン方法を使おう］画面＞

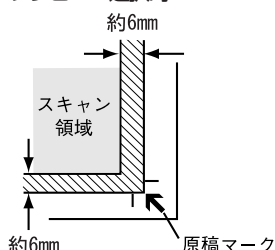
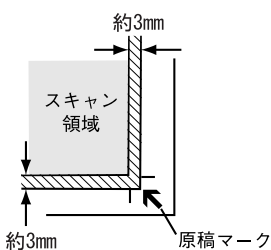
② 目的に合わせたスキャン方法を選択します。

スキャン時の注意とヒント

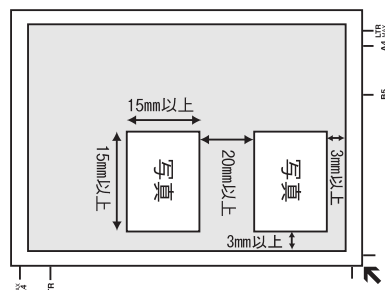
1 EPSON Scanの起動方法(Windows)

[EPSON Scan] アイコンがデスクトップ上にない場合：① [スタート] −② [すべてのプログラム] (または [プログラム]) −③ [EPSON Scan] −④ [EPSON Scan] の順にクリックします。

2 TWAINとは

スキャナを制御するソフトウェア（スキャナドライバ）からアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN規格に対応したスキャナドライバが必要です。本スキャナ用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN規格に対応しています（EPSON Scanは10ページ（Windows）、または12ページ（Mac OS X）でインストール済みです）。

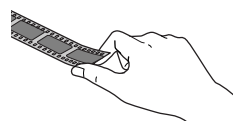
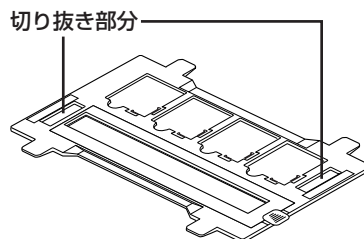
3 写真や雑誌のセット

- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。下図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。

<全自動モード･サムネイルプレビュー選択時>　　<左記以外選択時>

※斜線の範囲はスキャンされません。

- 複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を20mm以上あけてください。スキャン領域の端面から3mm以上離してセットしてください。

- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。

本書63ページ「お手入れ」
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

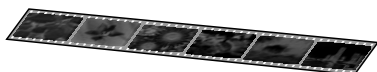
4 フィルムセット時の注意事項（GT-F650のみ）

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、下図のようにフィルムの端を指ではさんで持つか、手袋をはめて持ってください。

- フィルムホルダには、光量を補正するための切り抜き部分があります。切り抜き部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。

- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。
- フィルムホルダには、フィルムホルダの種類を判別するための穴の開いた部分があります。
穴の開いた部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。

スキャン時の注意とヒント（つづき）

5 スキャンできるフィルムの種類（GT-F650 のみ）

本製品でスキャンできるフィルムは、以下の 2 種類です。フィルムのセットには必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダを使用してください。

● **35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）**

一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で切ったフィルム（スリーブフィルム）。

ネガフィルム：画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム。

ポジフィルム：画像の色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム。

● **35mm マウントフィルム**

スライド用に、フィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム（スライドフィルム）。
スライドの厚みが 2mm 以内のものが使用できます。

6 サムネイル表示について

サムネイル表示に対応した原稿は、写真とフィルムのみです。
複数枚の原稿をセットした場合や 1 つの原稿の中に複数の画像がある場合は、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出します。また、画像が傾いている場合は、傾きを自動的に補正します。なお、サムネイル表示は通常表示と比べてプレビューに時間がかかります。
取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント⑪」

青い枠が付いている画像の出力サイズ設定や画質調整ができます。

チェックが付いている画像をスキャンします。

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットしたときなどに、上下の向きを正しくすることができます。回転すると、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットしたときに、正しい向きに鏡像反転してスキャンすることができます。 鏡像反転すると、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
全選択(A)	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転 / 反転させるときに便利です。
	［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

サムネイル表示では、原稿や条件によって思い通りに画像をスキャンできないことがあります。その場合は、通常表示でのスキャンをお勧めします。

7 通常表示について

スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。
取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 54 ページ「スキャン時の注意とヒント⑪」

ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれることがありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、［自動領域選択］をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
2	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
全選択(A)	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。
	［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。

8 サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには

スキャンしたいコマの下のチェックボックスにチェックの付いた画像がスキャンされます。
プレビュー時は、すべてのコマにチェックが付いていますので、スキャンする必要のない画像はチェックを外してください。

9 出力サイズについて（写真をスキャンする場合）

- ［原稿種］で［プリント写真］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［等倍］に設定されます。［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 使用する写真と異なるサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとに［出力サイズ］でサイズを選択してから、取り込み枠の位置を調整します。

- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

スキャン時の注意とヒント（つづき）

10 出力サイズについて（フィルムをスキャンする場合）

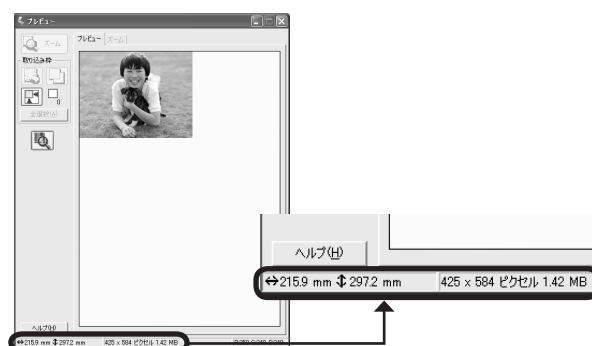
- ［原稿種］で［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［L 判（89 × 127mm）］に設定されます。取り込み枠の位置のみ調整してスキャンすると、L 判サイズでスキャンされます。
- L 判以外のサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとにスキャンしたいサイズを選択してから取り込み枠の位置を調整します。

- ［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

11 取り込み枠の作り方

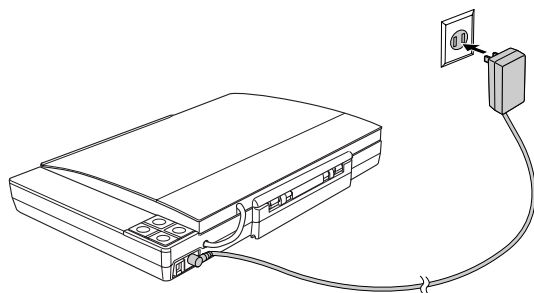
プレビュー画面でマウスをドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを移動）して取り込み枠を作成し、スキャンする範囲を指定します。
取り込み枠は、通常表示の場合は 50 個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみ作成できます。
詳しくは、『活用ガイド』の「必要な部分だけを切り取ってスキャン」をご覧ください。
☞本書48ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」

カーソルの形状	説明
	カーソルが左図の形状のときは、取り込み枠を作成できます。 ドラッグして、取り込み枠を作成します。
	取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を移動します。
	取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。 ドラッグして、取り込み枠を拡大 / 縮小します。 ただし、［出力サイズ］で［等倍］以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大 / 縮小しても縦横比は維持されます。

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ（ミリメートルまたはインチ）、スキャン後の画像サイズ（ピクセル）、ファイルサイズの目安が表示されます。
取り込み枠を変更すると、サイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。

電源とランプに関するトラブル

スキャナの電源が入らない

1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。

2 コンセントに電源はきていますか？

他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。他の電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。また、AC100V の電源コンセントをお使いください。

ランプが赤色になった

1 接続に問題はありませんか？

USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているか確認してください。

2 お使いの機種のソフトウェアは正しくインストールされていますか？

お使いの機種のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページをご覧いただき、ソフトウェアをインストールしてください。

☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする（Windows）」
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする（Mac OS X）」

インストールのトラブル

ソフトウェアのインストールが途中で止まってしまう

1 システム条件に問題はありませんか？

ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。以下のページをご覧いただき、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。

☞ 本書 66 ページ「仕様」

2 ご利用のパソコンは USB 接続するための条件を備えていますか？

以下のページをご覧いただき、お使いのパソコンが USB を使用できるかどうか確認してください。USB に対応していないパソコンでは使用できません。また、本スキャナに同梱の USB ケーブルをご使用ください。

☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
☞ 本書 64 ページ「ケーブルについて」

EPSON Scan とボタンのトラブル

EPSON Scan が起動できない / パソコンがスキャナを認識しない

1 接続に問題はありませんか？

- スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているか確認してください。
- USB ケーブルは必ず、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。
- 接続環境に問題がないかを確認してください。
  本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
  本書 64 ページ「ケーブルについて」
- USB ハブをお使いの場合は、以下のページをご覧ください。
  本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント7」

2 スキャナがパソコンに認識されていますか？（Windows の場合）

本書 16 ページをご覧いただき、［EPSON GT-S600/F650］のアイコンが表示されていることを確認します。表示されていない場合は、もう一度 EPSON Scan のみをインストールし直してください。インストール方法は、以下の通りです。

① スキャナの電源をオフにします。
② USB ケーブルをパソコンから取り外します。
③ ソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan をインストールします。
EPSON Scan のみをインストールするには、［カスタムインストール］をクリックし、EPSON Scan を選択します。
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
④ インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。
⑤ USB ケーブルをパソコンに接続します。
本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

3 以下の条件に当てはまりませんか？（Mac OS X の場合）

- Mac OS X v 10.2.7 以前では使用できません。
- PowerPC 環境で Mac OS X をお使いの場合、Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。Classic モードや Classic 環境を起動しない状態でお使いください。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。
- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Intel 社製プロセッサ対応の状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- Intel 社製プロセッサをお使いの方は、以下のページをご覧ください。
  本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント5」

EPSON Scan とボタンのトラブル（つづき）

4 スキャン中に電源をオフにしたり、ケーブルの抜き差しをしていませんか？

スキャン中は電源をオフにしたり、ケーブルの抜き差しはしないでください。正しくスキャンできなかったり、パソコンが正しく動作しないことがあります。

5 お使いの機種のソフトウェアはインストールされていますか？

EPSON Scan は機種ごとに異なります。お使いの機種の EPSON Scan がインストールされていない場合は、もう一度 EPSON Scan をインストールしてください。

☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

【スキャナビ】ボタンを押しても EPSON Scan が起動しない（Mac OS X のみ）

1 EPSON Scan をインストールしたユーザーがログインしていますか？

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、［アプリケーション］フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。
一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。

2 Classic モードは起動していませんか？（PowerPC 環境のみ）

PowerPC 環境において Mac OS X をお使いの場合、Classic モードが起動していると、【スキャナビ】ボタンが反応しなくなります。Classic モードを終了させてください。

スキャン結果のトラブル<写真の場合>

スキャン結果が予想と違ったり、プレビューしても画像が表示されないときは、次の項目を確認してみてください。

正しい原稿種を選択していますか？

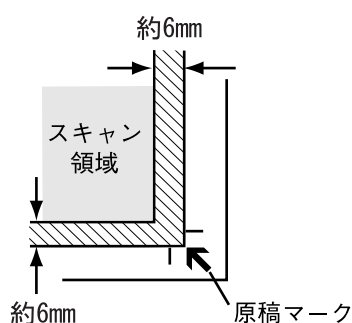
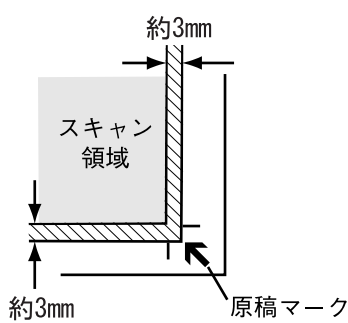
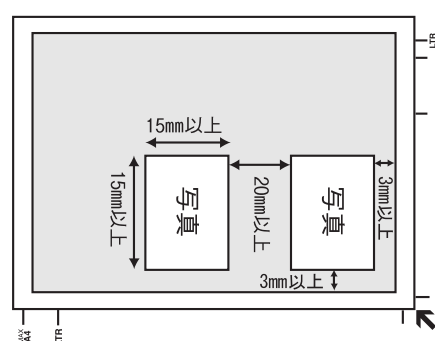
EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。
ホームモードで写真をスキャンするときは、［プリント写真］を選択してください。

ガラス面に大きなゴミなどは付いていませんか？

原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。

3 原稿を正しくセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてください。
スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。

<全自動モード・サムネイルプレビュー選択時>

<左記以外選択時>

<複数の写真のセット時>

それでも解決しない場合

本書 61 ページ「トラブルが解決しないときは」をご覧ください。

61 ページ「トラブルが解決しないときは」へ進みます。

スキャン結果のトラブル<フィルムの場合>

スキャン結果が予想と違ったり、プレビューしても画像が表示されないときは、次の項目を確認してみてください。

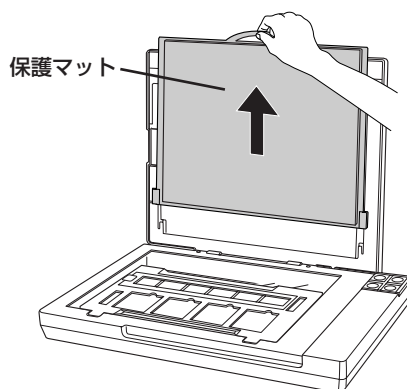
1 正しい原稿種を選択していますか？

EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。
ホームモードでフィルムをスキャンするときは、［カラーネガフィルム］、［ポジフィルム］、［白黒ネガフィルム］などを選択してください。

2 ガラス面に大きなゴミなどは付いていませんか？

原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。

3 保護マットを外していますか？

必ず保護マットを外してからスキャンしてください。

4 フィルムホルダを正しい位置にセットしていますか？

フィルムホルダのセット方法は以下のページをご覧ください。
本書 28 ページ「フィルムのセット」

それでも解決しない場合

次ページ「トラブルが解決しないときは」をご覧ください。

次ページ「トラブルが解決しないときは」へ進みます。

トラブルが解決しないときは

どうしてもトラブルが解決できないときは

EPSON Scan のトラブルなのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。

スキャンしたい原稿を用意して、EPSON Scan を単独起動してスキャンできるかどうかを確認します。

EPSON Scan からスキャンできない

EPSON Scan のインストール手順に問題があると考えられます。EPSON Scan をインストールし直してください。

① USB ケーブルを取り外す
② EPSON Scan をアンインストール（削除）する
☞本書 71 ページ「添付ソフトウェアの削除」
③ EPSON Scan をインストールする
☞本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
☞本書 12 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」
④ USB ケーブルを接続する

EPSON Scan からスキャンできる

- ご利用のソフトウェアで正しく設定されていない可能性があります。この場合は、各ソフトウェアの取扱説明書を確認して、ソフトウェアのお問い合わせ先へご相談ください。
- EPSON Scan をバージョンアップさせることにより、正常にスキャンできるようになることがあります。EPSON Scan のバージョンアップをお試しください。バージョンアップについては、以下をご覧ください。
☞活用ガイド「EPSON Scanのバージョンアップ」

それでもトラブルが解消できない場合は、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本スキャナの名称をご確認の上ご連絡ください。

活用ガイドをご覧ください

『活用ガイド』の「トラブル対処」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。
『活用ガイド』については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 48 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」

インターネット FAQ をご覧ください

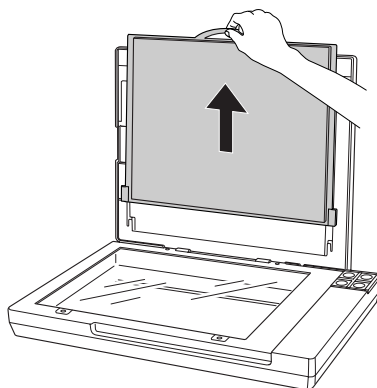
本書または『活用ガイド』を見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる環境ならば、インターネット FAQ をお勧めします。

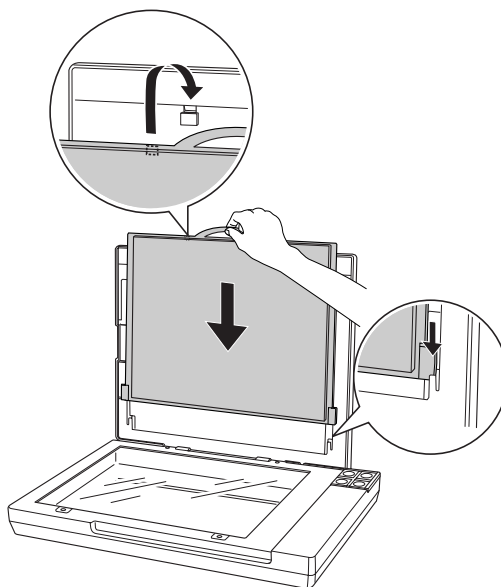
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。<http://www.i-love-epson.co.jp/faq>
『活用ガイド』の［インターネット FAQ］からも接続できます。

保護マットの取り付け / 取り外し(GT-F650 のみ)

保護マットは、写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンするときには白い面が表面にくるように取り付けて、フィルム（光を透過する原稿）をスキャンするときには取り外します。
保護マットの取り付け / 取り外しは、原稿カバーを開けてから行います。

保護マットの取り外し

矢印の方向に持ち上げて取り外します。

保護マットの取り付け

下図のように、原稿カバーのスロットに合わせて取り付けます。

お手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法で本スキャナのお手入れをしてください。

本体のお手入れ

以下の部分が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。

- 原稿台のガラス面
- 外装面
- 保護マット

！注 意

- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品はケースなどの表面を傷めることがありますので、絶対に使わないでください。
- スキャナには絶対に水などがかからないように注意してください。

蛍光ランプが切れたときの対応

蛍光ランプが切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙の内側をご覧ください。

ケーブルについて

USB ケーブル

パソコンに接続するときは、本スキャナに同梱の USB ケーブルをお使いください。
接続条件については以下のページをご覧ください。
☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

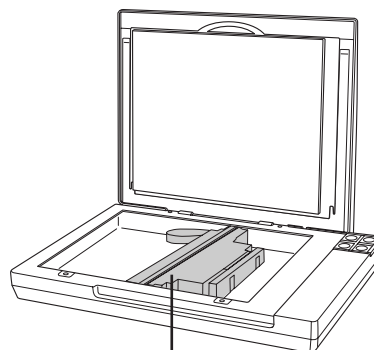
USB2.0 対応について

- USB2.0 非対応のパソコンをお使いのときは、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB2.0 を使用しても原稿と解像度によっては、スキャンに時間がかかることがあります。また、USB1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られないことがあります。
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設したときには、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB ハブをお使いのときは、USB2.0 に対応しているものをお使いください。
  USB2.0 非対応のハブをお使いのときは、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

輸送時のご注意

本スキャナを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

スキャナの電源をオンにし、キャリッジが原稿台の中央にあることを確認します。

キャリッジが中央に移動していないときは、スキャナの電源をオンにしてから、スキャナをパソコンに接続します。15 秒後、キャリッジが自動的に原稿台の中央に移動します。キャリッジが中央にあることを確認したら、スキャナの電源をオフにします。

電源アダプタをスキャナから抜き、スキャナの電源をオフにします。

電源プラグをコンセントから抜き、USB ケーブルを取り外します。

4

梱包材を取り付け、スキャナを梱包します。

専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

!注 意

輸送時は、スキャナの上下を逆にしないでください。

以上で、スキャナを梱包する方法の説明は終了です。

仕様

本製品の技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

機種名	GT-S600	GT-F650
形式	卓上型カラーイメージスキャナ	
外形寸法	幅 430 ×奥行 280 ×高さ 41mm	幅 430 ×奥行 280 ×高さ 57mm
質量	約 2.2kg	約 2.6kg
走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り	
画像読み取りセンサ	6 ラインカラー CCD	
原稿サイズ	A4 まで	• 反射原稿 A4 まで • 透過原稿 35mm ストリップフィルム：6 コマ 35mm マウントフィルム：4 コマ
最大有効領域	216 × 297mm	• 反射原稿 216 × 297mm • 透過原稿 33 × 244.3mm
最大有効画素	主走査 27,200 画素×副走査 37,440 画素（3,200dpi）	
センサ解像度	主走査：3,200dpi 副走査：9,600dpi	
読取解像度	50 ～ 6,400dpi（1dpi 刻みで設定可能） 50 ～ 6,400dpi、9,600dpi、12,800dpi	
階調	各色 16bit（入出力）	
色分解方式	CCD 上のカラーフィルタによる分解（R･G･B）	
読取速度	モノクロ：4.0 msec/line フルカラー：4.0 msec/line （A4 サイズ、600dpi、ドラフトモード、転送時間含まず）	
インターフェイス	USB1.1、USB2.0	
光源	白色冷陰極蛍光ランプ	

電気仕様

本体

機種名	GT-S600	GT-F650
定格電圧	DC13.5V	
入力電圧範囲	DC13.5 ～ 14.85V	
定格電流	1.5A	
消費電力	動作時：約 16W 待機時：約 12W 低電力モード時:約 3.5W	動作時：約 16W 待機時：約 13W 低電力モード時:約 3.5W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B	

電源アダプタ（A391UC）

電源アダプタ（A391UC）	100V
定格電圧	AC100 ～ 120V
定格電流	0.6A
定格周波数	50 ～ 60Hz

環境条件

温度	動作時：5 ～ 35 度 保存時：－ 25 ～ 60 度
湿度	動作時：10 ～ 80%（非結露） 保存時：10 ～ 85%（非結露）
塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にほこりの多いところは避けること
照度	直射日光、光源の近くは避けること

インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0
転送速度	480Mbps(Hi-speed device)/12Mbps(Full speed device)
適合コネクタ	標準 B レセプタクル 1

システム条件

Windows

オペレーティングシステム	Windows 98/Me/2000 Professional/ XP Home Edition/XP Professional/ XP Professional x64 Edition
CPU	Pentium または互換プロセッサ 233 MHz 以上（Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨）
主記憶メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。
ディスプレイ	Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XGA（1024 × 768）以上推奨）

Mac OS X

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2.8 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
CPU	PowerPC G3 以上 （PowerPC G4 500MHz 以上推奨） または Intel 社製プロセッサ
メモリ空き容量	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。

EPSON Scan

EPSON Scan - こんなことができます

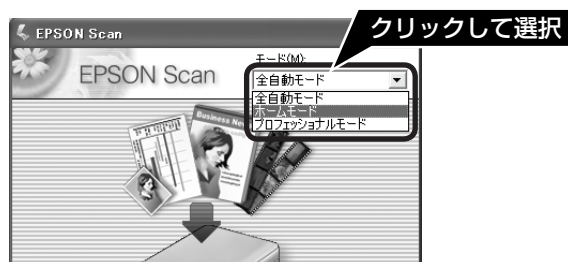
EPSON Scan は、スキャナから画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。
EPSON Scan には、以下の 3 つのスキャンモードがあります。

＜全自動モード＞

＜ホームモード＞

＜プロフェッショナルモード＞

モードの切替方法

［モード］のプルダウンメニューをクリックして切り替えたいモードを選択します。

操作方法を知りたい

EPSON Scan の詳細は、EPSON Scan ヘルプをご覧ください。ヘルプは、画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

EPSON Creativity Suite
(クリエイティビティ スイート)

EPSON Creativity Suite - こんなことができます

EPSON Creativity Suite は、プリンタやスキャナを便利に使うための機能が揃ったソフトウェアパッケージです。
EPSON File Manager を介して、スキャンした画像をコピーしたり、写真を印刷したりできます。
掲載画面の一部は、お使いのパソコンの OS により異なる場合があります。また、この後の画面は Windows XP を例にしています。

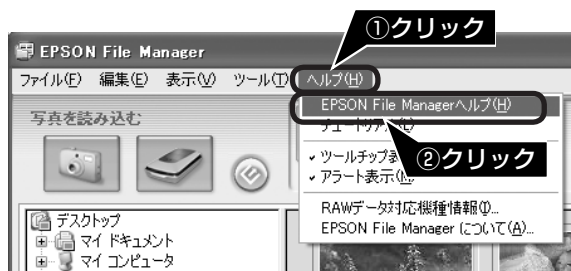
< EPSON File Manager の場合>

③画像の用途に合ったボタンをクリックして活用します。
両端の[ ] [ ]をクリックすると他のボタンも選択できます。

操作方法を知りたい

EPSON Creativity Suite の詳細は、EPSON Creativity Suite 内の各アプリケーションのオンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプは、各アプリケーションを起動し、ヘルプメニューをクリックして起動します。
以下は、EPSON File Manager の例です。

Windows の場合

①［ヘルプ］－②［EPSON File Manager ヘルプ］の順にクリックして起動します。

Mac OS X の場合

①［ヘルプ］－②［EPSON File Manager ヘルプ］の順にクリックして起動します。

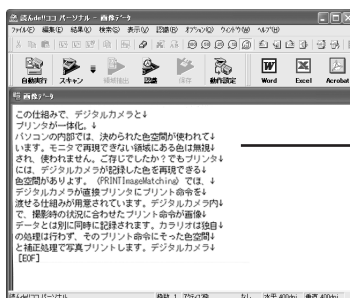
本製品の『活用ガイド』にも、使い方を掲載しています。
☞ 本書 48 ページ「詳しい使い方（活用ガイドのご案内）」

お問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。
カラリオインフォメーションセンターについては裏表紙の内側をご覧ください。

読ん de!! ココ パーソナル

読ん de!! ココ パーソナル - こんなことができます

読ん de!! ココ パーソナルは、スキャンした文字原稿をテキストデータにして、文字の修正などができるソフトウェアです。最新の対応 OS や Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh の対応については、エー・アイ・ソフト株式会社のホームページをご覧ください。< http://www.aisoft.co.jp/support >

原稿上の文字をテキストデータとして取り出すことができます。

操作方法を知りたい

読ん de!! ココ パーソナルの詳細は、読ん de!! ココ パーソナルのユーザーズマニュアルをご覧ください。

Windows の場合

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［読ん de!! ココ］－④［ドキュメント］－⑤［ユーザーズマニュアル］の順にクリックして起動します。

Mac OS X の場合

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダー［ユーザーズマニュアル］フォルダー［ユーザーズマニュアル .html］をダブルクリックして起動します。

お問い合わせ先

エー・アイ・ソフト株式会社

- エー・アイ・ソフト株式会社が提供するサポートサービスの内容について

  ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくはホームページ <http://www.aisoft.co.jp/support>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。

  ユーザーズマニュアルは以下の手順に従って確認できます。

  Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］(または［プログラム］)－［読ん de!! ココ］－［ドキュメント］－［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。

  Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［ユーザーズマニュアル］－［ユーザーズマニュアル .html］の順にクリックします。

  お問い合わせ窓口もこちらで確認できます。

- 以下の手順に従って製品ユーザー登録をお願いします。

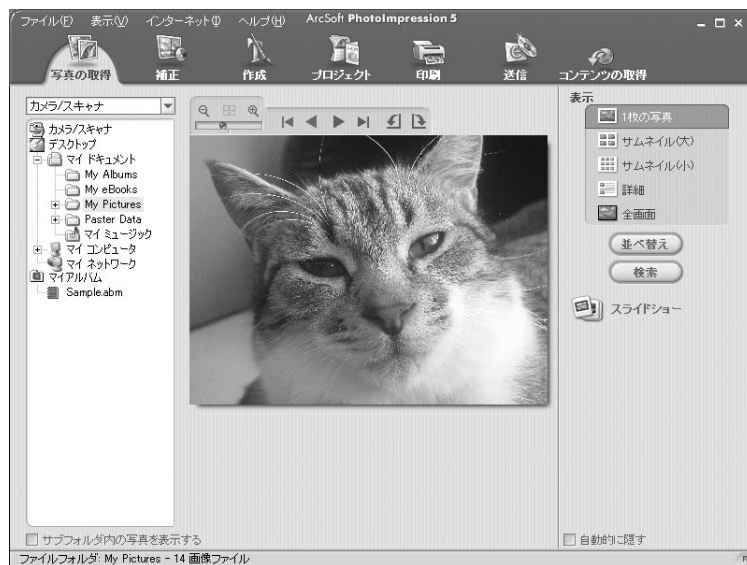
  Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］(または［プログラム］)－［読ん de!! ココ］－［Web ユーザー登録］の順にクリックします。

  Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［Web ユーザー登録］－［ユーザー登録 .html］の順にクリックします。

PhotoImpression

フォトインプレッション

PhotoImpression - こんなことができます

PhotoImpression は TWAIN 対応アプリケーションソフトです。写真のスキャンから加工までの作業が簡単に行えます。また、写真を整理してアルバムを作成できます。スキャナを使わずに、PhotoImpression 単独でもご使用になれます。最新の対応 OS や Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh の対応については、アークソフト株式会社のホームページをご確認ください。< http://www.arcsoft.jp/ >

操作方法を知りたい

PhotoImpression の詳細は、PhotoImpression のヘルプをご覧ください。ヘルプは、PhotoImpression の画面で①［ヘルプ］－②［ヘルプ］の順にクリックして起動します。

お問い合わせ先

アークソフトカスタマーサポートセンター

TEL　　　　：0570-06-0655
受付時間　　：10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00
　　　　　　　（土曜、日曜、祝祭日を除く）
電子メール　：support@arcsoft.jp
ホームページ：http://www.arcsoft.jp/

添付ソフトウェアの削除と再インストール

添付ソフトウェアの削除

添付のソフトウェアを削除します。

Windows XP の場合

ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。

- コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。
  制限付きアカウントのユーザーでは削除できません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン)。ソフトウェアを削除するときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

［スタート］ー［コントロールパネル］の順にクリックします。

［プログラムの追加と削除］をクリックします。

削除したいソフトウェアを選択し、［変更と削除］をクリックします。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

Windows 98/Me/2000 の場合

Windows 2000 でソフトウェアを削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。

1 ［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

3 削除したいソフトウェアを選択し、［追加と削除］（Windows 98/Me）/［変更と削除］（Windows 2000）をクリックします。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

次ページへ進みます。

添付ソフトウェアの削除と再インストール（つづき）

Mac OS X の場合

ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、削除するときにはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。
表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。
機種を選択する画面が表示されたら［GT-S600/GT-F650］を選択してください。

3

［カスタムインストール］をクリックします。

削除したいソフトウェアの横にある をクリックします。

5

［アンインストール］をクリックします。
続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

以上で、添付ソフトウェアの削除の説明は終了です。

添付ソフトウェアの再インストール

添付のソフトウェアをインストールし直します。ソフトウェアを再インストールする前に、本書 71 ページの「添付ソフトウェアの削除」をご覧いただき、削除しておくことをお勧めします。

ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。
Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。
機種を選択する画面が表示されたら［GT-S600/GT-F650］を選択してください。

右の画面が表示されますので、［カスタムインストール］をクリックします。
再インストールしたいソフトウェアを選択します。

クリックします。

以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。

以上で、添付ソフトウェアの再インストールの説明は終了です。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。お問い合わせ先は、本書裏表紙の内側をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」または『活用ガイド』の「トラブル対処方法」をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎ お買い求めいただいた販売店
◎ エプソン修理センター（本書裏表紙の内側をご覧ください）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙の内側をご覧ください。

種 類	概 要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

マニュアルデータダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
＜ http://www.epson.jp ＞

索引

英数字

あ

い

お

か

き

け

こ

さ

し

す

せ

た

つ

て

と

ふ

ほ

め

も

よ

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
Apple の名称、Macintosh は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS X v10.2.8 以降
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS X」と表記していることがあります。
アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版、Microsoft® Windows XP® Home Edition Operating System 日本語版、Microsoft® Windows XP® Professional Operating System 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition Operating System 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先一覧

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは、各ソフトウェアメーカーにお願いいたします。

ソフトウェア	お問合せ先
フォトインプレッション PhotoImpression	アークソフトカスタマーサポートセンター TEL　：0570-06-0655 受付時間　：10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） 電子メール　：support@arcsoft.jp ホームページ：http://www.arcsoft.jp/
読ん de!! ココ パーソナル	エー・アイ・ソフト株式会社 • エー・アイ・ソフト株式会社が提供するサポートサービスの内容について ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくはホームページ <http://www.aisoft.co.jp/support>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。 ユーザーズマニュアルは以下の手順に従って確認できます。 Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］(または［プログラム］)－［読ん de!! ココ］－［ドキュメント］－［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。 Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［ユーザーズマニュアル］－［ユーザーズマニュアル .html］の順にクリックします。 お問い合わせ窓口もこちらで確認できます。 • 以下の手順に従って製品ユーザー登録をお願いします。 Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］(または［プログラム］)－［読ん de!! ココ］－［Web ユーザー登録］の順にクリックします。 Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［Web ユーザー登録］－［ユーザー登録 .html］の順にクリックします。
EPSON Scan（スキャン） EPSON Creativity Suite（クリエイティビティスイート）	カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。 カラリオインフォメーションセンターについては次ページをご覧ください。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
（2）本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品が、本書の内容に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者により修正や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
（6）弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保障期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　ナビダイヤル 0570ー090ー090　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8033 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 589-5252におかけくださいますようお願いいたします。
また、ご利用の通話料金は、ご契約されている通信事業者からの請求に、KDDIからの請求が追加されます。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

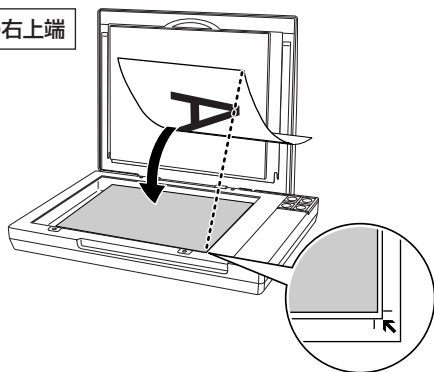
2006. 3

本製品は、PRINT Image Matching Ⅱに対応しています。PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

原稿セット早見表

下表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。また本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 28 ページ「フィルムのセット」

写真や雑誌をスキャンする場合

フィルムをスキャンする場合

※ フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。
※ 通常表示でプレビューした場合は､画像の回転ができません｡お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください。

Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX